

# 令和3年度 第3回 運営推進会議

## 議事録

看護小規模多機能施設 のぞみ  
グループホーム のぞみ  
小規模多機能施設 めぐみ  
グループホーム めぐみ

日時：令和3年11月24日（水）15時30分～17時00分  
場所：オンライン開催

### 1. 開会の挨拶

新規ご出席者ご紹介

### 2. 看護小規模多機能施設 のぞみ

<活動状況報告> 添付資料参照

<外部評価総括> 添付資料参照

～外部評価の意見を受けてからの改善計画～

#### 【理念】

⇒看多機のぞみ独自の理念を来年度に向けて明確化する。

#### 【人材育成・研修】

⇒e ラーニングで職員毎に立てた研修計画に沿って受講している。  
書籍を閲覧できる場を設ける。

#### 【介護看護連携】・【情報共有基盤整備】

⇒「LINE WORKS」の掲示板等で情報共有している。  
請求ソフト「カナミック」の「利用者部屋」で情報共有している。

⇒《医師より》

「LINE WORKS」はサーバーが日本にないので利用者情報の管理は危険。診療情報は日本のサーバーでなくてはだめ。「カナミック」は総務省の認証を得てセキュリティがかかっている。「LINE WORKS」は総務省の認証を得ているか確認したほうがいい。

⇒運用方法に関して検討する。

#### 【安全管理】

⇒BCP委員会を設置予定、活動を検討している。

#### 【介護・看護それぞれの専門性を生かしたサービス提供】

⇒看護師は担当制だが介護側はケアマネ任せだったのでより専門性を生かして  
看護師、ケアマネ、ヘルパーが情報交換を密にしてケアプランに反映していきたい。

#### 【運営推進会議記録の閲覧】

⇒HPにて閲覧できるようにする。掲示板も利用し活動内容を広めていけるようにしたい。

#### 【人口呼吸器の利用者の受入れ】

⇒勉強会等行い、希望があった時に対応できるよう体制を整えていきたい。

⇒《医師より》

今は在宅用の人工呼吸器がある。セットすれば簡単に使える仕様になっている。  
在宅で医療措置が必要な人が増えてくるので受入れるよう検討してほしい。

～意見～

《包括より》

紙ベースの報告だとわからないことが多い。今日説明していただいたように改善計画を実施していただくと更にレベルアップに繋がると思う。

《家族より》

看多機を知っている人が少ない。知っている人に会ったことがない。  
ホームか病院という選択肢しかないと思っている人がほとんど。  
看多機の素晴らしいサービスがもっと認知されていくといいと思う。

《包括より》

看多機の取組みがよくわかった。医療のイメージが高いが、介護士も積極的に研修を受けて知識を身に着けることはありがたいと思う。オンラインの情報共有でもタイムリーに共有できればヒヤリハットも少なくなると思うので活用してほしい。

### 3. グループホーム のぞみ

＜活動状況報告＞ 添付資料参照

～意見～

＜弊社より補足＞

面会については厚労省が入所者や面会者がワクチン接種している場合、対面実施を促していくよう通達が出ているようなのでそれを踏まえ解除の時期を検討していきたい。

《家族より》

コロナでなかなか進みにくい状況でもよくしてもらい感謝している。  
起こったことに関する報告をしていただければいいと思う。

《薬局より》

コロナ禍で様々な制約がある中で利用者さんの気持ちを落とさないよう、イベントを開催したり声掛けをしていることは薬を届けるときに拝見している。

### 4. 小規模多機能施設 めぐみ

＜活動状況報告＞ 添付資料参照

＜外部評価総括＞ 添付資料参照

～外部評価の意見を受けてからの改善計画～

【事業所の防災・災害対策】

先日施設で夜間想定避難訓練を行ったが、施設の職員だけでは対応できないことが良く分かった。地域の方々を巻き込んで災害対策が行っていきたい。11/30の港北医師会の災害医療研修会を参考に検討したい。

⇒ 《包括より》

最近地震も多いので夜間の災害対策については地域の方と連携できているのか心配していた。

～意見～

《医師より》

ケア担当する医師からの側から、「百聞は一見に如かず」でもっと画像を見ながら診断や相談など行えるようにならないか。「カナミック」を利用している利用者については画像を添付するにしているが容量の問題で全部は遅れないので即時性のあるものがないのか。

《看護師より》

手書きのカルテをスキャンしてカナミックの利用者部屋に入れている。時間を問わず確認できるので便利。のぞみでも紙で書いているようだがスキャンしてデータ化しカナミックにあげておけばいい。

《医師より》

カナミックで登録する際はかぶらないようにしてほしい。登録時には気を付けて相談してほしい。

## 5. グループホーム めぐみ

＜活動状況報告＞ 添付資料参照

～意見～

《弊社より補足》

以前は日吉台中学校の生徒が来てくれていたが最近は活動していない。荏田の「ゆい青葉」では、市ヶ尾中学校の1、2年生に認知症サポーター養成講座を開催した。今年で7回目の開催で昨年はコロナで中止していたが、先生のほうからこれだけは続けたいということで実現した。今後は日吉台中学校や近隣の学校でも活動できるようにしていきたい。

《薬局より》

イベント（昭和の日）で製作した小道具は他事業所で使用するのか？  
手がかかっていて感動した。

⇒他事業所での再利用はしていない。小道具はスタッフと利用者の共同制作でペンキ塗りなどを手伝ってもらった。

## 6. 総括

《医師より》

最近地震が多くいつ直下型の地震がくるかわからない。BCPについては早急に対策が必要。

《包括より》

ICTを利用して今後も交流をもてたらいと思う。

## 7. 閉会の挨拶

【次回開催予定】

＜介護・医療連携運営推進会議＞

令和4年3月23日(水) 15時30分～(予定)(開催方法:未定)